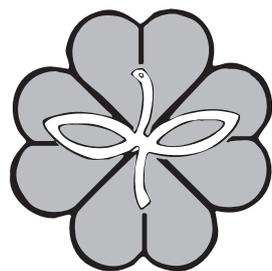


平成22年度事業計画及び予算書



財団法人 茨城県民生委員児童委員協議会

平成22年度事業計画

1 運営方針

今日、少子高齢社会の進行や経済格差の拡大は、これまでの福祉制度では対応できない様々な生活課題を生み出しています。

特に、高齢者（世帯）や障がい者、子育て家庭等における、社会的孤立を背景とする課題への対応は急務となっています。また、雇用情勢の悪化等による失業や生活不安が広がっており、生活困窮者（世帯）への支援も重要な課題となっています。

こうした中、民生委員・児童委員にとって、課題を抱える方々の発見と相談支援、援護につながる行政や福祉サービスへの橋渡しが、ますます重要な役割になってきています。さらに、高齢者や障がい者など災害時要援護者の把握や避難時の支援体制の整備が今後とも必要であり、引き続き、「第2次 民生委員・児童委員発 災害時一人も見逃さない運動」を推進し、安全で安心なまちづくりをすすめることが求められています。

わたしたちは、民生委員制度創設100周年に向けた活動強化方策「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言にのっとり、日常的な見守り活動等を通して、これからも地域に密着した福祉活動をすすめます。

本年度重点目標

- 1 民生委員制度創設100周年に向けた「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言のもと、常に住民の立場にたって地域福祉活動の推進につとめる。
- 2 児童、高齢者、障がい者など社会的弱者を常に見守り、関係者との連携・協働を強化して、犯罪や事故にあわないよう取り組み活動の推進につとめる。
- 3 「第2次 民生委員・児童委員発 災害時一人も見逃さない運動」の推進につとめる。
- 4 一斉改選時における新旧委員間の円滑な引き継ぎ、新任委員への情報提供等による支援につとめる。

2 事業計画

(1) 協議会の運営

次の諸会議を開催して、本会運営の充実強化を図ります。

- | | |
|------------|-----|
| ① 正副会長会議 | 随時 |
| ② 理事会 | 年4回 |
| ③ 監事会 | 年3回 |
| ④ 評議員会 | 年3回 |
| ⑤ 部会、専門委員会 | 随時 |

(2) 研究協議会等の開催

民生委員・児童委員活動の充実強化を図るため、各種研究協議会及び研修会を開催します。

- ① 市町村民生委員児童委員協議会 会長・副会長合同研究協議会
- ② 市町村民生委員児童委員教室
- ③ 主任児童委員研修会
- ④ 全体研修会（中堅民生委員・児童委員）
- ⑤ 行政機関との連絡会議
- ⑥ 各地区主任児童委員連絡会（6ブロック）

(3) 全国会議等への参加

- ① 第79回全国民生委員児童委員大会
- ② 第70回関東ブロック民生委員・児童委員活動研究協議会
- ③ 都道府県・指定都市民児協事務局（長）会議
- ④ 民生委員等を対象とする相談技法研修会（傾聴技法）、（事例研究）
- ⑤ 全国主任児童委員研修会
- ⑥ 民生委員・児童委員リーダー研修会
- ⑦ 全国民生委員指導者研修会（民生委員大学）
- ⑧ 全国児童委員研究協議会

(4) 市町村民生委員児童委員活動の推進

- ① 指定民児協事業の推進
- ② 児童委員活動の推進
- ③ 「民生委員・児童委員の日活動強化週間（平成22年5月12～18日）」の取り組み強化
（一斉取組日：平成22年5月16日（日））
- ④ 地区民児協活動の推進

(5) 茨城県民生委員児童委員大会の開催

市町村民生委員児童委員の代表者、福祉関係機関、団体等の参加を求め、民生委員児童委員の役割を明確にし、地域に密着した活動の充実強化を図るとともに、会員相互の連携および士気高揚を図るほか、永年勤続民生委員児童委員の顕彰を行います。

(6) 会報の発行

民生委員児童委員相互の連携および資質向上を図るため、機関誌『民児協いばらき』を年2回発行します。

(7) 互助事業の実施

会員の弔慰、傷病見舞および退職給付等を行い、会員相互の親睦と民生委員児童委員活動の振興を図るため互助事業を実施します。

(8) 平成23年度関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会開催準備

茨城県民児協が担当となる同活動研究協議会開催のため、実行委員会を立ち上げ、準備をすすめます。

(9) 連絡調整

県、社会福祉協議会、市町村、市町村民生委員児童委員協議会、福祉関係機関、団体等との連絡調整を行い、民児協運営の充実強化を図ります。

平成22年度 月別事業計画

事項 月	県 民 児 協	全 民 児 連 等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協いばらき編集委員会（15日） ・正副会長会議・総務委員会（16日） ・主任児童委員委員長会（20日） 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員委員長会（12日） ・理事会（18日） ・民児協いばらき編集委員会（19日） ・児童福祉部会（20日） ・監事会（21日） ・評議員会（28日） ・関プロ実行委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会（17日） ・民生委員の日（12日） ・民生委員活動強化週間（12～18日（一斉取組日16日））
6	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協いばらき編集委員会 ・民児協いばらき（65号）発行 ・互助事業運営委員会 ・市町村民生委員児童委員協議会長・副会長合同研究協議会 <ul style="list-style-type: none"> 県北・鹿行地域（10～11日 大洗町） 県南・県西地域（17～18日 大洗町） 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県・指定都市事務局会議（10～11日） ・第70回関東ブロック活動研究協議会（24～25日 横浜市）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村民生委員児童委員教室 <ul style="list-style-type: none"> 県北・鹿行地域（8～9日 大洗町） 県南・県西地域（15～16日 大洗町） ・行政機関との連絡会議（28日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国主任児童委員研修会
8	<ul style="list-style-type: none"> ・正副会長会議 ・総務委員会 ・関プロ実行委員会 ・主任児童委員委員長会 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談技法研修会（傾聴技法）
9	<ul style="list-style-type: none"> ・互助事業運営委員会 ・主任児童委員研修会（10日 水戸市） ・全体研修会（30日 水戸市） 	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会（6日） ・全民児連評議員セミナー（7日） ・相談技法研修会（事例研究）
10		<ul style="list-style-type: none"> ・第79回全国民生委員児童委員大会（28～29日 島根県）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協いばらき編集委員会 ・第29回茨城県民生委員児童委員大会（19日 県民文化センター大ホール） ・関プロ実行委員会 ・互助事業運営委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員リーダー研修会
12	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協いばらき編集委員会 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・民児協いばらき（66号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国児童委員研究協議会
2	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会（8日） ・理事会（8日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国民生委員指導者研修会（2～4日） ・評議員会（2月28日～3月1日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ・正副会長会議・総務委員会 ・理事会・評議員会 ・互助事業運営委員会 ・関プロ実行委員会 	

平成22年度 一般会計収支予算

1. 収入の部

(単位：千円)

科 款 項	目 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較 増 減	摘 要
1 会 費		39,664	39,664	0	民生・児童委員5,219人 @5,000円 @1,900円 @700円
	1 県民児協 会 費	26,095	26,095	0	
	2 全国互助共 励事業会費	9,916	9,916	0	
	3 全 民 児 連 会 費	3,653	3,653	0	
2 補 助 金		6,121	6,318	△ 197	全国地方事務費等
	1 県 補 助 金	3,960	4,157	△ 197	
	2 全 民 児 連 補 助 金	2,161	2,161	0	
3 委 託 費		1,300	1,500	△ 200	
	1 委 託 費	1,300	1,500	△ 200	
4 配 分 金		800	800	0	
	1 共 同 募 金 配 分 金	800	800	0	
5 繰 入 金		1,960	70	1,890	利子
	1 基 本 財 産 収 入	70	70	0	
	2 運 営 基 金	1,890	0	1,890	
6 繰 越 金		700	2,200	△ 1,500	
	1 前 年 度 金 繰 越 金	700	2,200	△ 1,500	
7 雑 収 入		13	6	7	
	1 預 金 利 子	6	5	1	
	2 雑 収 入	7	1	6	
合 計		50,558	50,558	0	

2. 支出の部

(単位：千円)

科		目	本 予 算 額	前 予 算 額	比 較 増 減	摘 要	
款	項	目					
1 事 務 費			20,910	20,260	650		
	1 給 与 費		18,740	18,180	560	職員 2 名	
		1 給 料	9,010	8,040	970		
		2 諸 手 当	4,280	4,520	△ 240	期末・勤勉 通勤・地域手当	
		3 厚 生 費	2,960	2,710	250	保険料	
		4 退 積 職 立 金 金	510	900	△ 390		
		5 賃 金	1,980	2,010	△ 30	1 名	
	2 庁 費			2,100	2,000	100	
		1 備 品 費		0	0	0	
		2 需 用 費		1,600	1,500	100	
		3 通 信 費		500	500	0	
	3 旅 費			70	80	△ 10	
		1 旅 費		70	80	△ 10	
	2 事 業 費			14,652	15,302	△ 650	
1 企 画 運 営 費			3,750	3,200	550		
		1 役 員 会 費	700	490	210		
		2 評 議 員 会 費	1,100	770	330		
		3 部 会 等 運 営 費	900	890	10		
		4 会 議 諸 費	250	250	0	連絡会議 会場借上料	
		5 関 連 プ ロ 企 画 運 営 費	800	800	0		
2 研 修 費				6,250	6,700	△ 450	
		1 会 長 副 会 長 研 修 費	800	800	0		
		2 民 生 委 員 教 室 費	800	800	0		

科		目	本 年 度 額	前 年 度 額	比 較 増 減	摘 要
款	項	目				
		3 関 プ ロ 研 修 会 費	800	800	0	
		4 全 国 大 会 参 加 費	2,100	2,200	△ 100	
		5 全 国 研 修 参 加 費	650	800	△ 150	
		6 主 任 児 童 委 員 研 修 会 費	350	400	△ 50	
		7 全 体 研 修 会 費	750	900	△ 150	
	3 調 査 費		50	50	0	
		1 実 態 調 査 費	50	50	0	
	4 共 同 募 金 費		100	100	0	
		1 共 同 募 金 協 力 費	100	100	0	
	5 民 協 活 動 推 進 費		602	552	50	
		1 指 定 民 協 助 成 費	252	252	0	
		2 郡 市 民 協 活 動 推 進 費	50	50	0	
		3 民 生 委 員 手 帳 配 付 費	250	200	50	
		4 民 協 指 導 費	50	50	0	
	6 機 関 誌 発 行 費		1,400	1,400	0	
		1 民 児 協 い ば ら き 発 行 費	1,400	1,400	0	
	7 表 彰 費		2,500	2,100	400	
		1 民 生 委 員 児 童 委 員 大 会 費	2,500	2,100	400	
	8 10 年 史 発 行 費		0	1,200	△ 1,200	
		1 10 年 小 史 発 行 費	0	1,200	△ 1,200	
3 諸 支 出 金			14,896	14,896	0	
	1 諸 支 出 金		14,896	14,896	0	
		1 諸 団 体 会 費	150	150	0	
		2 全 国 互 助 共 励 事 業 会 費	9,917	9,917	0	

科		目	本 年 度 額	前 年 度 額	比 較 増 減	摘 要
款	項	目				
		3 全 民 児 連 会 費	3,654	3,654	0	
		4 総 合 福 祉 会 館 分 担 金	770	770	0	
		5 関 プ ロ 会 費	105	105	0	
		6 雑 費	300	300	0	
4 予 備 費			100	100	0	
	1 予 備 費	1 予 備 費	100	100	0	
合 計			50,558	50,558	0	

平成22年度 互助事業特別会計収支予算

1. 収入の部

(単位：千円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
款 項	目				
1 会 費	1 県互助事業会費	10,438	10,438	0	@2,000円×5,219名
2 補 助 金	1 県 補 助 金	1,565	1,565	0	@300円×5,219名
3 負 担 金	1 市町村負担金	1,565	1,670	△ 105	@320円×5,219名
4 繰 越 金	1 前年度繰越金	1,900	2,800	△ 900	
5 繰 入 金	1 他会計繰入金	19,600	0	19,600	
6 雑 収 入		9	6	3	
	1 預 金 利 子	5	5	0	
	2 雑 入	4	1	3	
合 計		35,077	16,479	18,598	

2. 支出の部

(単位：千円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
款 項	目				
1 弔慰給付金	1 死亡弔慰給付金	1,750	2,000	△ 250	
2 傷病給付金	1 傷病見舞給付金	1,000	1,300	△ 300	
3 災害給付金	1 災害見舞給付金	100	100	0	
4 退職給付金	1 退 職 給 付 金	28,300	870	27,430	
5 互 助 事 業 運 営 費		3,920	900	3,020	
	1 審 査 運 営 費	1,040	300	740	
	2 指 導 連 絡 費	1,330	300	1,030	
	3 給 付 事 務 費	1,250	300	950	
	4 賃 金	300	0	300	
6 繰 出 金	1 他会計繰出金	0	11,300	△ 11,300	
7 雑 費	1 雑 費	7	9	△ 2	
合 計		35,077	16,479	18,598	

平成22年度 互助事業積立金特別会計収支予算

1. 収入の部

(単位：千円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
款 項	目				
1 繰越金	1 前年度繰越金	37,096	25,746	11,350	
2 雑収入	1 積立金利子	30	50	△ 20	
3 繰入金	1 他会計繰入金	0	11,300	△ 11,300	
合 計		37,126	37,096	30	

2. 支出の部

(単位：千円)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
款 項	目				
1 積立金	1 積立金	17,526	37,096	△ 19,570	
2 繰出金	1 他会計繰出金	19,600	0	19,600	
合 計		37,126	37,096	30	